

みらい

No. 5

主な内容

令和3年

2月・6月議会 要旨報告

討議資料

発行責任者/渡部 英治

編集責任者/吉方 清彦



希望は信念によって裏打ちされ、信念は先に見える希望によって導かれます

コロナ後の社会変化に備えて

秋田県議会
福祉環境委員会 委員長 **吉方 清彦**

よしかた せいげん



吉方 清彦

令和3年5月より福祉環境委員会委員長を拝命いたしました。コロナ対策の最前線の部署を預かる委員会として気を引き締めて頑張っております。



わさびざわ
山葵沢地熱発電所 (高松・秋ノ宮地域)

令和元年5月より営業運転を開始した山葵沢地熱発電所の視察



成瀬ダム (東成瀬村)

成瀬ダムは昨年視察した時よりも工事がだいぶ進展しておりました。

よしかた **吉方せいげんはいつでも現場主義!**

現在、コロナ禍によって社会が大きく変わりつつあります。変化するときにはチャンスが生まれる時でもあります。大きく成長できる分野がある一方、今まで普通に行っていた忘年会や接待、社員旅行、冠婚葬祭などはコロナ禍が収まった後でも以前のように復活しないであろうと思われまます。消費行動が集団主義から個人主義に大きく転換していると言われております。

昨今、ハラスメントという言葉がよく使われますが、日本語では「嫌がらせ」と訳されます。その中に「カスタマーハラスメント」というものがあります。カスタマー(お客さん)が、常識を超えた不当な要求、嫌がらせをすることと解釈され問題視されておりますが、これも個人主義の間違った一形態でしょう。

個人(団体)の権利の主張と行使は最大限擁護されるべきですが、そこには一定のルールが必要です。そのルール作りが政治の原点であります。時代に合わせ、未来を見据え、何をすべきなのかを議論し提言し続けていきたいと考えております。



吉方せいげん 県議会だより



「私たちの地域にとって本当に必要なことは何か」

日々の活動はホームページにて報告しています。ぜひご覧ください。

●吉方せいげん公式サイト <http://www.seigen-y.net/> フェイスブックにて活動報告
吉方せいげん 検索



令和3年6月議会予算特別委員会 総括審査

令和3年6月議会予算特別委員会 総括審査質疑要旨

1. クラスター発生と今後の行事について

秋田県の警戒レベル4への移行による行動規制の変化とオリンピックを控えた秋田県の対応について質問しました。

2. 林業・木材産業の成長と大規模製材工場の進出について

大規模製材工場の進出は大変喜ばしいことですが、木材の安定供給が絶対条件です。そのための県のより一層の支援を訴えました。

3. 高等学校整備計画について

子どもが大きく減少する能代山本地区において、何としても現在ある高校を存続させていくための今後の計画について質問・議論しました



県内の調査活動 会派みらい視察 [湯沢市 雄勝郡/令和3年8月3日]



わさびざわ
山葵沢地熱発電所視察 (高松・秋ノ宮地域)
再生可能エネルギーの一つとして注目される地熱発電は、本県が特に有望視されています。今回は、会派の皆さんと最先端地熱発電所を視察に行きました。湯沢市の秋ノ宮に近い山葵沢地熱発電所は1970年代より調査が行われ、2年前に営業運転となりました。



温泉地帯に近いので、至るところで硫黄ガスが噴出している場所です。

2021年（令和3年）7月2日（金曜日）

吉方氏 受け入れ側の覚悟は

6月議会の予算特別委員会、総括審査で質疑した吉方氏が、取材に「受け入れ側の覚悟は」と述べた。受け入れ側の覚悟とは、木材産業の成長と大規模製材工場の進出について、木材の安定供給が絶対条件です。そのための県のより一層の支援を訴えました。

北羽新報社記事より
(令和3年7月2日掲載)



現在の工事風景

成瀬ダム事業現場視察 (東成瀬村)

最先端技術で工事が行われる成瀬ダムは建設機械が自動で制御され、無人で夜間も工事が行われます。この技術は月面基地の建設にも応用されます。(写真では有人にて運転中)



現場にある体験・学習施設では模型にタブレットをかがすと現場の完成予想図が出てきます

令和3年度当初予算は、4月に知事改選期を迎えることから、骨格予算とし、安全・安心な県民生活の基礎となる施策・事業のほか、「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく継続事業、年度当初からの着手が必要な事業について計上した。新規・拡充事業については、原則として肉付け予算となる6月補正に計上し、当初予算と合わせて第3期プランを推進する。

当初予算の主な内容

令和3年度
一般会計 当初予算 **5,622億円**

- **子どものための教育・保育給付支援事業** …… **59億5,368万円**
幼児期の学校教育・保育環境の充実を図るため、市町村が私立の幼稚園、保育所及び認定こども園に支弁する運営費等の一部を助成する。
- **コロナ禍業態転換緊急支援事業** …… **3,056万円**
コロナ禍においても商業・サービス業者が事業を継続できるようにするため、収益性の確保につながる業態への転換を支援する。
- **あきた芸術劇場整備事業** …… **88億6,887万円**
令和4年6月の開館に向け、引き続き本体工事を進めるほか、ピアノ等の備品発注を行う。
- **あきた芸術劇場開館準備事業** …… **8,445万円**
令和4年6月の開館に向けた機運醸成を図るため、PRイベント等を実施するとともに、円滑な開館 施設運営のための準備を行う。

- **秋田県森林経営管理制度推進事業** … **3,084万円**
森林環境譲与税を活用し、市町村が主体となって行う森林整備等の新たな業務の円滑な実施を支援する。
- **介護人材確保対策事業** …… **1億5,035万円**
深刻な人手不足が懸念される介護人材を確保するため、未経験者等の介護分野への新規就労を支援するとともに、職場環境の改善等を図り、職場定着を促進する。
- **高等教育費負担軽減事業** …… **2億6,955万円**
 - ① 運営事務費 県内の私立専門学校に対し、高等教育の修学支援新制度の対象となる要件の確認事務を行うほか、高等教育機関に対し情報提供や助言を行う。
 - ② 授業料等減免事業費補助金 機関要件を満たしている県内高等教育機関に対し、授業料等減免に要する経費の補助を行う。

2月議会 代表質問



東海林 洋 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 大雪等による被害対策について
- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策について
- ◆ 人口減少など本県の主要課題への取組等について
- ◆ 産業振興について
- ◆ ツキノワグマの被害対策について
- ◆ スタジアムの整備について
- ◆ 知事の4選出馬について

2月議会 一般質問



三浦 茂人 [秋田市]

- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策について
- ◆ 外旭川地区開発構想について
- ◆ 東証再編と地元企業の上場について
- ◆ 第3期ふるさと秋田元気創造プランについて

鳥井 修 [秋田市]

- ◆ 知事の政治姿勢について
- ◆ 県政運営について
- ◆ 新型コロナウイルス感染症に関する県の対応について
- ◆ 「スポーツ立県あきた」の推進について
- ◆ 県都の賑わい創出について
- ◆ 防災対策について

2月議会 総括審査

吉方 清彦 (せいげん) [能代市・山本郡]

- ◆ コロナ禍における県の対応について
- ◆ 新エネルギー産業戦略の見直しについて

佐藤 正一郎 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 3期12年に及ぶ県政の評価について
- ◆ 知事の4選出馬への決意と目指す県政の方向性について
- ◆ 知事の政治姿勢について
- ◆ 今後の新型コロナウイルス感染症対策について



土谷 勝悦 [横手市]

令和3年・第1回定例会
2月議会 農林水産委員会にて



三浦 英一 [由利本荘市]

令和3年・第1回定例会
2月議会 建設委員会にて

今回の補正予算は、最終年度を迎えた「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」を推進するための事業や、大変革の時代を見据え、賃金水準の向上・人材確保対策やDXの推進、カーボンニュートラルへの挑戦など、新たな視点から取り組む事業等について計上した。また、新型コロナウイルス感染症への対応として、感染予防対策や影響を受けている事業者への支援等に加え、コロナ後を見据えた経済回復・地方創生に向けて新たな取組の充実を図っている。

6月補正予算の主な内容

- **新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業** …… **3億6,600万円**
ワクチン接種の促進を図るため、個別接種を行う医療機関に対し、助成する。【実施期間/令和3年5月～7月】
- **全国大会等出場校感染検査支援事業** …… **2億5,912万円**
大会及び県内における感染予防対策を徹底するため、全国大会及び東北大会等に出場する選手等が大会出場前後にPCR検査を行う必要が生じた場合の経費を支援する。
- **優良建築物等整備事業** …… **6,021万円**
(秋田市千秋久保田地区)
中心市街地における、民間企業による優良な共同住宅の供給を支援する市町村に対し助成する。
- **就職氷河期世代活躍支援事業** …… **1,675万円**
バブル崩壊後等の雇用環境が厳しい時期に就職活動を行い、現在も不安定な仕事に就いている世代に対する就業の安定化支援を行う。
- **あきた田園ライフ推進事業** …… **151万円**
農村に人を呼び込むため、農外の仕事と農林漁業を組み合わせた新しい兼業スタイルの推進方策について調査を実施する。

令和3年度
一般会計 補正予算 **221億6,197万円**
補正後の規模 **6,053億 4,714万円**

- **地域公共交通活性化チャレンジ事業** … **334万円**
ICT技術の活用等による地域公共交通の利便性向上や利用促進、運行の効率化等に向けたモデル的、先進的な取組に要する経費を助成する。
- **医療のデジタル化推進事業** …… **3,140万円**
医療のデジタル化を推進するため、医療や学術関係者等で構成する協議会を立ち上げるほかオンライン診療の活用に係る実証事業に対し助成する。
- **秋田県立大学アグリイノベーション教育研究センター事業** …… **5億3,054万円**
「儲かる農業」を目指す「秋田版スマート農業モデル」を創出するため、分野を超えた連携研究、高度な教育による農業人材の育成、先端技術の開発 実証 展示等に必要経費を助成する。

6月議会 一般質問



鳥井 修 [秋田市]

- ◆ 知事の政治姿勢について
- ◆ 地方自治体の人手不足について
- ◆ 秋田の伝統的行事等について
- ◆ 道路の無電柱化について
- ◆ 洋上風力発電について
- ◆ カーボンニュートラルへの取組について

渡部 英治 [大仙市・仙北郡]

- ◆ 佐竹知事 4期目の公約と実行力について
- ◆ 新体制のねらいと副知事の役割について
- ◆ 人口減少対策について
- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策について
- ◆ 自殺対策について



6月議会 総括審査

吉方 清彦 [能代市・山本郡]

- ◆ 新たなクラスターの発生と今後の行事について
- ◆ 林業・木材産業の成長と大規模製材工場の進出について
- ◆ 高等学校整備計画の今後について

東海林 洋 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 飲食店認証制度について
- ◆ 移住就農について
- ◆ 秋田県多様性に満ちた社会づくり基本条例(仮称)について

佐藤 正一郎

[湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 道路及び道路施設等の安全点検について
- ◆ 新あきた元気創造プランについて

